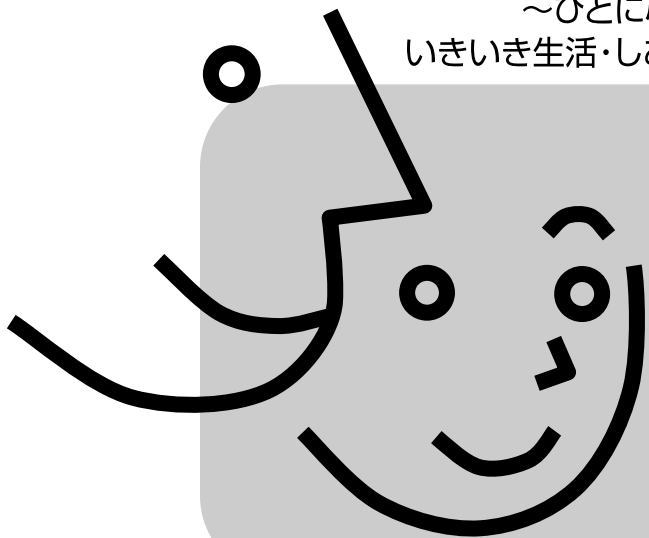


～ひとに心 まちに風～  
いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら



教育

はむらの

～実りの秋～



昨年10月 栄小学校農業体験活動「稲刈り」



祝

20周年

## 郷土博物館が開館20周年を迎えました

## 20年のあゆみ

昭和60年4月に開館した郷土博物館は、今年で満20歳の成人式を迎えました。「郷土の歴史や文化を学び、次の世代に貴重な文化遺産を残し、はむらの文化を創造していく場」として、常に「成長する博物館」を目指して、様々な事業を展開してきました。開館以来の入館者は延べ80万人を超えています。が、この数に表れない多くの方々の協力なくして、今日を迎えることはできませんでした。

開館当初は、「羽村の自然・歴史・文化」コーナーを中心に、「玉川上水とまがいま井戸」、「大菩薩峠の世界」などのコーナーを設けて、来館者にわかりやすい展示に心がけました。

また、開館と前後して、旧下田家住宅や赤門、旧田中家長屋門なども移築復元しました。開館10周年を機に、新しい研究成果などを反映させた、大規模な展示替えを計画し、平成9年4月にリニューアルオープンしました。

## 常設展示の特色

新しくなった常設展示は、「多摩川とともに」というメインテーマのもと、



常設展示の取水堰第一水門（江戸時代）

4つのコーナーにより羽村の歴史と文化を紹介しています。展示の中心を玉川上水に置き、江戸時代と明治時代から現在に至るまでの取水堰第一水門を、実物大で再現しました。

玉川上水に関しては、東京都内の小学校で使用されている副読本に玉川兄弟のことが取り上げられているために、開館当初から多くの小学生が見学に来ており、当館を代表する特色の一つとなっています。

また、小説家「中里介山」のコーナーに関しては、出身地、また晩年の生活拠点となった羽村ならではの資料を展示し、多くのファンに来館していただいています。

## 企画展・特別展の開催

当館の展示の基本は「羽村の歴史と文化」です。限られた常設展示のスペースでは、一つのテーマを詳しく掘り下げるのが難しいので、期間を限っての企画展を毎年6回から7回程度開催しています。また、大掛かりなテーマを扱う際には、特別展として開催してきました。これまでの企画展や特別展のテーマは、「玉川上水」「中里介山」「養蚕」「教育」「消防」「羽村の遺跡」「ひな人形」など多岐にわたっています。

## 展示説明の実施

開館以来、展示等の説明を実施してきましたが、平成3年9月より、市民の方々に「展示説明員」となっていただき、説明をしていただいております。展示説明員は現在でも継続されており、平成16年度は都内178校の小学4年生に玉川上水の歴史とその役割について説明しました。日ごろから自主学習を怠らず、常に精進している11名の説明員さんたちは、今では当館に欠かせない存在です。



玉川兄弟

## 郷土博物館 Q&A

### Q 郷土博物館でどんなことしているの？

**A** 羽村市の文化や歴史に関する資料を集めたり、整理して保存したり、展示したりしているほか、その資料に関して調べたり、写真を撮影したりしています。それらを記録としてコンピュータに入力して、展示や貸し出し、閲覧などに利用しています。

### Q 使わなくなった古い農機具を処分するつもりだけれど。

**A** 古い農機具に関わらず、かつての羽村の生活を再現できる生活用具や古文書などは、貴重な資料となりますので、処分する前に一度郷土博物館までご連絡ください。  
※資料の内容によっては、受け付けられないものもありますのでご了承ください。

### Q 博物館の事業にはどうすれば参加できますか？

**A** 郷土博物館では、歴史散歩や自然観察会などの事業も随時開催しています。現在は行われなくなってしまったかつての年中行事なども、体験学習会や企画展などで再現しています。郷土博物館のホームページや「広報はむら」でご案内していますので、ぜひご覧ください。  
郷土博物館 URL : <http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html>

### Q 『羽村市郷土博物館紀要』とはどんなもの？

**A** 毎年1冊発行している郷土博物館の活動を発表する冊子です。調査研究の論文や資料の解説、年間の活動記録などを掲載しています。希望者には有料で頒布しています。

### Q 「博物館」と「資料館」の違いは？

**A** 博物館法に基づき、一定の条件をクリアして都道府県教育委員会に登録されている館が「博物館」で、調査研究や教育普及などの業務も取り扱いますが、「資料館」は資料の保管に重点が置かれ、根拠となる法律がありません。羽村市郷土博物館は、東京都教育委員会に登録された「博物館」です。

### これからの博物館

開館20周年は一つの通過点です。これからの生涯学習活動の拠点の一つとして、市民に愛される博物館を目指します。そして、企画展や資料集等の発行、様々な調査活動を通じて、今まで同様に貴重な資料の収集に努め、失われゆく羽村の伝統や文化を次の世代に引き継ぐ手助けをしていきたいと考えています。これまでの20年を支えていただいた多くの皆様に心より感謝申し上げます。

これからの、郷土博物館をよりしく願います。

### ご利用案内

- 開館時間… 4月～9月:午前9時～午後6時  
10月～3月:午前9時～午後5時
- 休館日……毎週月曜日(祝日の場合は開館)  
12月29日～1月3日
- 駐車場……17台(別に身障者用2台)
- 電話……042-558-2561

### 開館20周年記念特別展を開催

**礎** (いしずえ) ～羽村の教育をつくった人々～  
会期:平成17年10月23日(日)～12月11日(日)  
場所:羽村市郷土博物館  
【羽村市郷土博物館紀要】第20号は、開館20周年記念の特集号です。